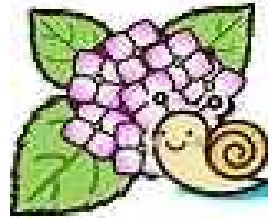


# でんでんむし



## 3月ですね。

3月になりました。さわやかな春風が吹き始め、外遊びの季節がやってきましたね。ただし、感染症に留意して、手洗い・消毒、マスクの着用に心がけましょう。さて、令和元年度（2019年度）も残すところ、1ヶ月を切ってしまいました。この1年を振り返って、子育て支援センター



“でんでんむし”を利用されているお子さんの成長を実感する今日この頃です。これからもみなさんにとって心地よく、そして、みなさんの輪が広がり、楽しく子育てができればと願っています。

### ～子育てワンポイントアドバイス～ - 2歳児の世界 -



歩行も言葉もかなりできるようになり自分のやりたいことははっきりしてくるやんちゃな2歳。親に縛られるのをきらい、「イヤ！」を連発。第1反抗期の始まりです。「何でも自分でやってみたいし、思いどおりにならないとかんしゃくを起こす。親にかまわれるのはいやだけど、親から長く離れていることもできない…」頼りたい気持ちとひとりで行ってみたい気持ちの間で心が揺れ動く時期です。この頃の子どもは、周りのできごとに強い関心を示し、探検ごっこやまねっこ遊びに熱中し、同じことを何度も繰り返します。こうして周りの世界を知っていきます。



また、遊びも活発になり、おもちゃにも興味を持ちます。しかし、おもちゃをたくさん与えても、子どもが気に入らず、長く遊ぶおもちゃは、意外と単純で素朴なものです。単純なものほど子どもはいろいろ想像し、自分で遊びを工夫していきます。お話を聞いたり、絵本の世界に親しむようになってきたりするのもこの時期です。特にパパ、ママの語り聞かせ、読み聞かせによって、子どもは物語の世界を楽しむようになります。読書好きの子どもを育てる第一歩ですね。



## ～ 子育て支援センター「でんでんむし」の2月のイベントから ～

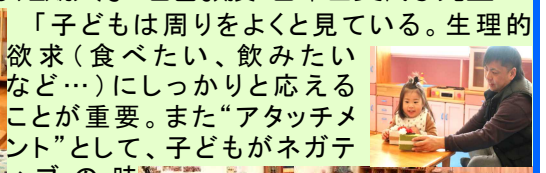
### 6日(木) 第7回「ママカフェ」

今年度最後のママカフェでした。16組、35名の参加がありました。みなでお菓子をつまみ、お茶を飲み…スタッフも交え、楽しいひとときでした。子どもたちも楽しんでくれました。最後は記念写真。はいポーズ！4月もあります。お待ちしております。



### 24日(金) 子育て講話 演題:子どもの声が聴こえますか

講師:佐賀女子短期大学 名誉教授 吉牟田美代子先生  
「子どもは周りをよくと見ている。生理的欲求(食べたい、飲みたいなど…)にしっかりと応えることが重要。また“アタッチメント”として、子どもがネガティブの時に“受容”“共感”“応答”が大切。子育てには幸せがいっぱいある。」という話が心に残りました。参加された方からも好評でした。



3日「ひなまつり」 10:30～  
5日「食育相談会」 14:30～

・講師:佐賀女子短期大学 助手 西原由紀先生  
17日「お誕生日おめでとう」10:30～※児童館と合同  
19日「子育て講話」10:30～

・講師:佐賀女子短期大学 子ども未来学科 山田久三江先生  
※全ての講座、イベントで託児あります。

☆連絡先:多久市児童センター内「子育て支援センター」☆

[Tel 0952-37-1117] (みんな・いっしょに・いっしょ)